ドリフトレーサーセットをお買い求め頂きまして有難う御座います。

**このセットにはボディ、タイヤホイールは付属しておりません。**

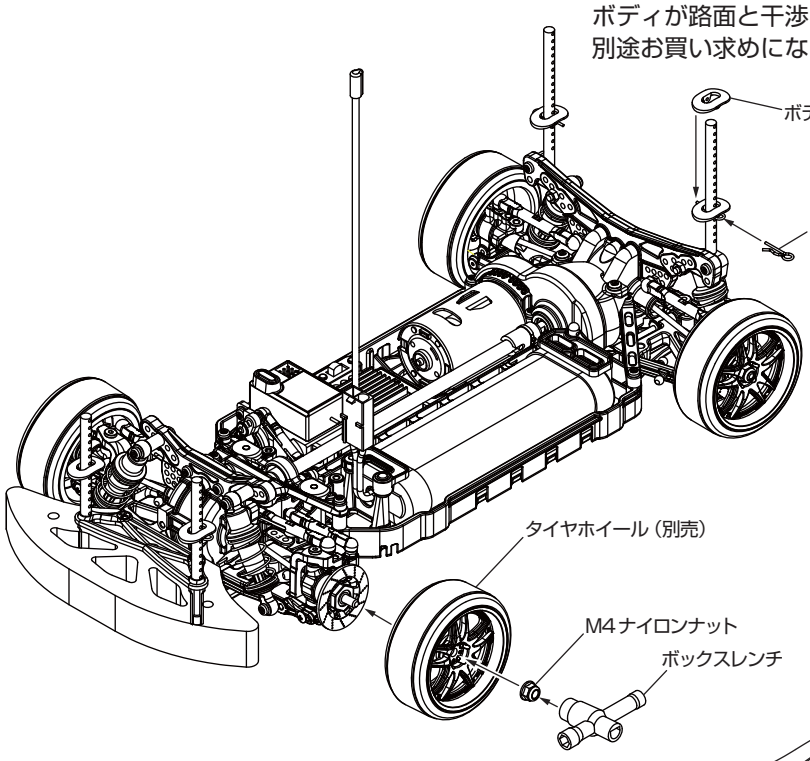
ボディ、ホイールは本パッケージ側面をご覧頂き
Ｄ１バージョン、ストリートバージョンのラインナップから
お好みの物を選び別途お買い求め下さい。

※プロポ用アルカリ単３乾電池８本も別途お買い求め下さい。

## ※走行される前にご覧下さい。※

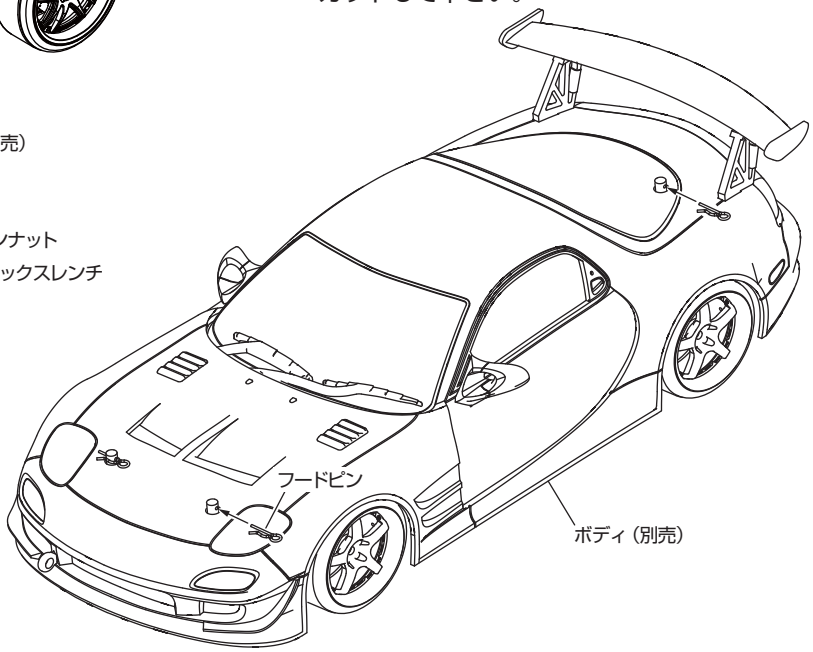
**●ボディマウントシーソーの取り付け**

ボディが路面と干渉しないように取り付け位置を調整します。
別途お買い求めになりましたボディは付属の説明書にしたがって仕上げて下さい。




**●ボディの搭載**

ボディはフードピンで固定します。
※ボディポストの不要な部分はニッパー等でカットして下さい。

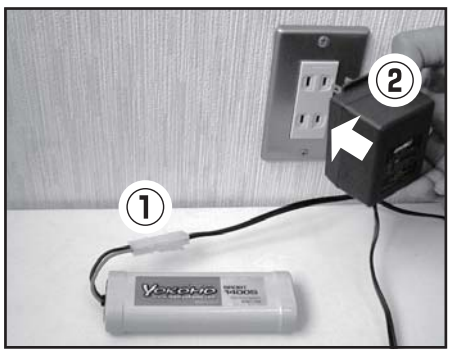



**●タイヤホイールの装着**

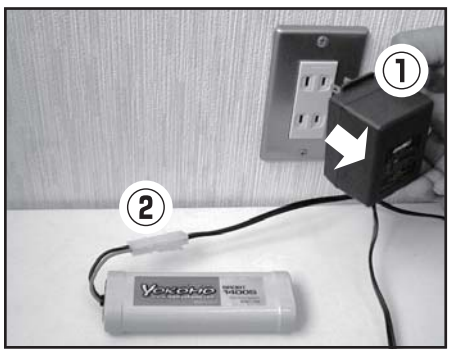
※ホイル装着の際はブレーキディスクホイルハブを固定しているピンを落とさないように注意して下さい。

**●バッテリー&AC 急速充電器**

セット付属のバッテリーはニッカドバッテリー 1400mAh になります。走行の際は充電してからご使用下さい。
※安全の為、充電器、ニッカドバッテリーの取り扱いに関しましては、各付属の使用上の注意に従ってご使用下さい。




充電の際は急速充電器にバッテリーを接続してから、充電器を家庭用コンセントに差込み約 120 分で終了します。




充電が終りましたら、まず充電器をコンセントから抜いてからバッテリーを外して下さい。

**●プロポ ( 送信機 ) の取扱いについて**

まず、プロポに別途お買い求めになりました単３乾電池を８本入れて下さい。

電源を入れるときは必ずアンテナを取り付け、全段伸ばしてからプロポの電源スイッチ ON、次に車の電源を ON にします。走行後、電源を切る時は「先に車側を OFF にしてからプロポ」の順で行って下さい。手順を間違えると車が暴走してしまい大変危険です。

バンドプレートは切り込み部にプロポのアンテナを通して取り付けて下さい。

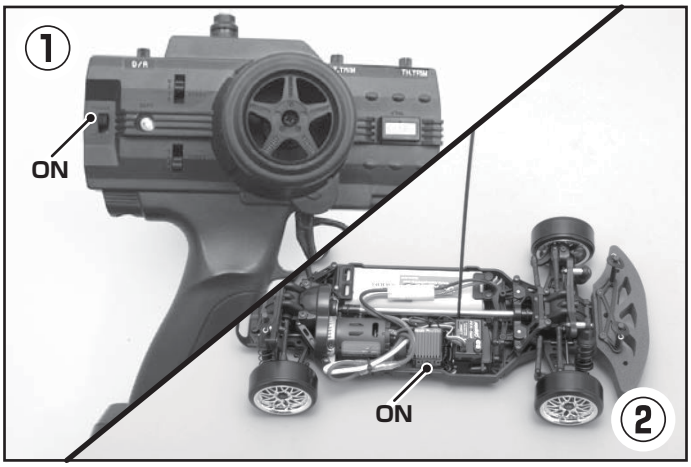
走行させる前に、ステアリングとスロットルのニュートラルを確認して下さい。

ステアリングは真っ直ぐ走る様に、スロットルはモーターが動き出さない様にトリムで微調整します。

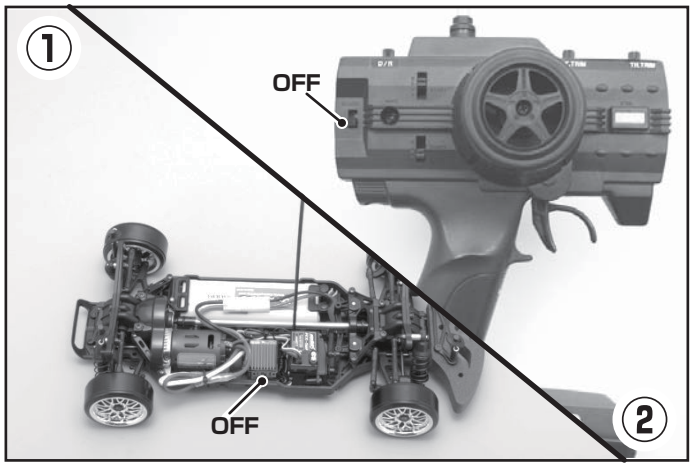
**※車側のスイッチを入れる際は、タイヤを路面から離して作業して下さい。**
**万一、ニュートラルのズレが生じた際に暴走する恐れがあるため大変危険です。**

**走行開始、終了の際の電源スイッチ操作は下図の様に必ず①～②の順で行って下さい。**

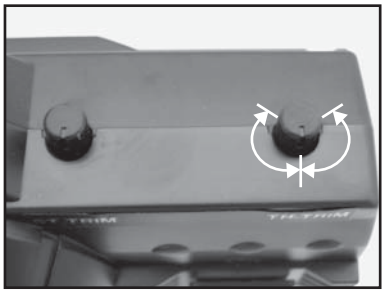
**●走行開始・スイッチ ON●**




**◆走行終了・スイッチ OFF◆**




## プロポの詳細



ST( ステアリング)、TH( スロットル) 各トリムの作動範囲の中間がニュートラル ( 中立 ) になります。

**※走行前の注意※**

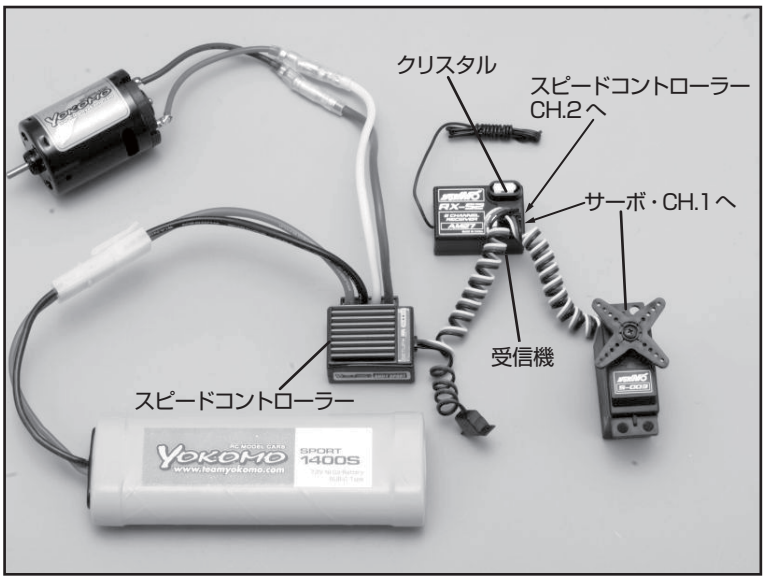
仲間と走らせる際、もしくは他に走らせている人がいた場合、自分のプロポの電源は入れず相手の方のバンド周波数を確認して下さい。もしも周波数が同一の場合、混信してしまい大切な RC カーが、暴走する恐れがあるため大変危険です。安全のため必ず確認してから走行させて下さい。

プロポの電池交換の目安ですが、プロポの赤いＬＥＤが暗くなったり、サーボやスピードコントローラーの動作が不安定になるようでしたら交換して下さい。安全の為、早めの交換をお勧め致します。また電池はアルカリ電池のご使用をお勧め致します。

バンド周波数交換の際は、Futaba 製 AM 用 27MHz 帯クリスタルセットをお買い求め下さい。

**●RC メカについて**

RTD キットには受信機、サーボ、スピードコントローラーが搭載されています。




万一、受信機から各コードが外れたりした場合、サーボは CH.1、スピードコントローラーは CH.2 へ接続します。
※写真中のサーボの十字パーツは付属しておりません。

バンド周波数交換の際は、送信機側のクリスタルと同時に受信機側のクリスタルも交換して下さい。

※モーターコードの接続
モーター側の赤、スピードコントローラー側の白
モーター側の青、スピードコントローラー側の青になります。

◆スピードコントローラーのセットアップ◆

スピードコントローラーの設定が狂ってしまった場合は再設定を行って下さい。

※調整の際は安全のためモーターのコネクターを外して下さい。
・プロポのスロットルトリムをニュートラル状態にして電源スイッチを入れます。
・スピードコントローラーに走行用バッテリーを接続し、電源スイッチを入れます。
・送信機のスロットルはニュートラル位置のまま、スピードコントローラーのセットボタンを押し続けます。緑色の LED が点滅したらセットボタンを離します。ニュートラル位置はこれで設定されます。
・スロットルを前進一杯の位置にします。赤色の LED が点灯したら前進側はこれで設定されます。
・スロットルをブレーキ一杯・バック一杯の位置にします。赤色と緑色の LED が点灯したらブレーキ、バック一側はこれで設定されます。
・スロットルをニュートラル位置に約 3 秒置きます、緑色の LED が点灯したら設定終了です。
・スピードコントローラーが正しく設定されていると、前進側へ全開にすると赤い LED が消灯します。
※バック操作時は前進からいきなりバックに入らないようディレーがプログラムがされています。
※LED が赤く点灯してもモーターが回らない場合は過負荷による発熱で内臓のヒートプロテクターが働き、故障を防ぐために動作を停止します。（この場合はピニオンギヤを小さくして下さい。）また、長時間のバック走行は破損の原因になるため避けて下さい。温度が下がると自動的に復帰し走行可能になります。モーターやスピードコントローラーを十分冷ましてから走行させてください。
※ゴム製ドリフトタイヤを使用する際は大きな負荷が掛かるためピニオンギヤを小さくしてご使用下さい。

**●シャシーのメンテナンス及び修理**

シャシーのメンテナンスやパーツを破損した際は組立て説明書をご覧下さい。
スペアーパーツをお求めの際は展開図をご覧頂き、パーツナンバーをお調べになって販売店にてお買い求め下さい。
もしくは当社アフターサービスにてお買い求め頂けます。ご注文はＥメールまたはＦＡＸにて承っております。
**※電話でのご注文はお受けしておりませんのでご注意下さい。※**

**●モーターのチューニング**

セット付属のモーターはドリフトマシン専用に開発しました CLUB SPORTS がセットされております。
テクニックが向上しスピードアップを求めるファンに応えるハイパワータイプの DRIFT D-1R（27 ターン）もオプションでご用意致しました。

**●トラブルシューティング**

| 状態 | チェック項目 |
|---|---|
| 車が動かない。 | バッテリーを充電して下さい。<br>バッテリー、モーターのコネクターが外れていないか確認して下さい。 |
| 真っ直ぐ走らない。 | プロポのステアリングトリムで真っ直ぐ走るように調整して下さい。 |
| ニュートラルで車が動く。 | プロポのスロットルトリムでニュートラル時に動かないように調整して下さい。 |
| ボディが路面やタイヤに接触する。 | ボディマウントシーソーの取り付け位置を調整して下さい。 |
| ステアリングが切れない。 | タイロッド等が外れていないか確認して下さい。<br>サーボのコードが受信機から外れていないか確認して下さい。 |
| モーターは回っているが動かない。 | セットスクリューが緩んでいたり、脱落していないか確認して下さい。<br>ピニオンギヤとスパーギヤの噛み合わせを確認して下さい。 |
| 車が自分から数メートル離れると操縦不能になってしまう。 | プロポのアンテナを完全に伸ばして下さい。<br>プロポの電池を交換して下さい。 |
| パーツを破損してしまった。 | 組立て説明書をご覧になり、破損したパーツをお買い求め交換して下さい。 |

## 万一お困りの点が有りましたら

株式会社ヨコモ　アフターサービス部
TEL 03-5613-7553　FAX 03-5613-7552
E-Mail support@teamyokomo.com　までお問い合わせ下さい。

アフターサービスに万全を期すため、アンケートはがきをお送り頂きますよう宜しくお願い致します。

**DRIFT SPORT スピードコントローラー(SCR-DS) 取扱説明書**

**◆セットアップ**

1 送信機のスロットルはニュートラル位置のまま、スピードコントローラーのセットボタンを押し続けます。緑色の LED が点滅したらセットボタンを離します。ニュートラル位置はこれで設定されます。
2 スロットルを前進一杯の位置にします。赤色の LED が点灯したら前進一杯の位置はこれで設定されます。
3 スロットルをブレーキ一杯・バック一杯の位置にします。赤色と緑色の LED が点灯したらブレーキ一杯・バック一杯の位置はこれで設定されます。
4 スロットルをニュートラル位置にし、赤色と緑色の LED が約 3 秒間、交互に点滅、緑色の LED が点灯したら設定終了です。

※5 A.B.S.(アンチロック・ブレーキ・システム)を設定するには、上記の赤色と緑色の LED が約 3 秒間、交互に点滅している時にスロットルを前進一杯、あるいはバック一杯の位置に一回入れ、ニュートラル位置に戻します。赤色の LED が点滅したら A.B.S.(アンチロック・ブレーキ・システム)は設定されます。
※6 A.B.S.(アンチロック・ブレーキ・システム)を解除するには、1 ～ 4 の手順で終了します。
**・誤って設定した場合は、電源スイッチを切って、設定を再度行なって下さい。**

**◆高温保護機能**

・スピードコントローラの温度が極度に上昇した場合は、高温保護機能が働きます。温度が冷えるまでモーターへの出力は一時的に切れます。

**◆加速タイムディレー**

・最初のスロットル操作に対して、加速時間(モーターへの電流量)を調整します。路面状況に合う設定を選択して下さい。
・スロットルをニュートラル位置のまま、スピードコントローラーのセットボタンを 3 秒押し続けます。緑色の LED が点滅した後に赤色の LED が点滅したらセットボタンを離して下さい。
・1 秒後に、赤色の LED が 1 回点滅します。ここでセットボタンを押し離すと、加速時間の最低値(MINIMUM)が選択されます。
もう 1 秒後に、赤色の LED が 2 回点滅します。ここでセットボタンを押し離すと、加速時間の中間値(MEDIUM)が選択されます。
・次に、赤色の LED が 3 回点滅します。ここでセットボタンを押し離すと、加速時間の最高値(MAXIMUM)が選択されます。

1 回点滅　☆>　　MINIMUM 加速時間 ( ノーマル路面 )
2 回点滅　☆☆>　MEDIUM 加速時間
3 回点滅　☆☆☆> MAXIMUM 加速時間 (低グリップ路面)

**◆バッテリータイプの設定 (NiCd・NiMH・LiPo)**

・スロットルをニュートラル位置のまま、スピードコントローラーのセットボタンを 5 秒押し続けます。赤色と緑色の LED が両方点滅したらセットボタンを離して下さい。
・1 秒後に、緑色と赤色の LED が 1 回点滅します。ここでセットボタンを押し離すと、LiPo 用 ( カットオフ 5.5V ) の設定が選択されます。
・もう 1 秒後に、緑色と赤色の LED が 2 回点滅します。ここでセットボタンを押し離すと、NiCD/NiMH 用 ( カットオフ 4.0V ) の設定が選択されます。

1 回点滅　☆>　LiPo バッテリー
2 回点滅　☆☆> NiCd&NiMH バッテリー

**◆リバースディレー機能**

・このスピードコントローラーはリバースディレー機能が標準設定されています。前進側からバック操作を行うと、まずブレーキを動作します。
・ブレーキ操作の場合は、スロットルを前進側からバック操作を行うとブレーキが動作します。
・バック操作の場合は、スロットルを前進側から一度ニュートラルに戻して続けてバック操作を行うことにより、バックします。

仕様

| | |
|---|---|
| 使用電源 NiCd & NiMH | 6-7 セル (7.2-8.4V) |
| 使用電源 LiPo | 2 セル |
| 周波数 | 1.0 kHz |
| BEC 出力電圧 | 5.0V |
| BEC 出力電流 | 1.0A |
| ON 抵抗 | 0.0035 Ω |
| カットオフ電圧 | NiCd/NiMH (4.0V) & LiPo (5.5V) |
| モーターターン数制限 | 12 ターンまで |
| 加速タイムディレー | 0.09, 0.16, 0.27 秒 |
| 重量（配線含む） | 49g |
| 寸法 | 35 x 27 x 17 mm |